29日(月)、ワイケレカントリークラブにて、塩月藤太郎ガバナー杯ゴルフコンペが開催された。天気にも恵まれ、16組約60名の参加があり親睦を深めた。

30日(火)、7:30〜10:30、ハワイコンベンションセンターにて代議員による第二国際副会長などの投票があった。

朝早くから、各国の代議員が多数集まり、長い列を作っていた。

30日(火)、9:30よりハワイコンベンションセンターにて閉会式が開催された。

大会最終日総会は、軽快なディスコダンスから始まり、セーブ・ザ・チルドレンのキャロライン・マイルズ会長への人道主義大賞授賞式の後、2015〜2016年国際会長となるL山田實紘の就任宣誓式が行われた。約30分、動画で日本の紹介と山田国際会長の紹介がなされた。その後、2015〜2016年度地区ガバナー就任宣誓式が行われた。

今回初めての国際大会参加であったが、華やかな民族衣装のパレード等、お祭り的な雰囲気を楽しみつつ、世界各国からのメンバーが親睦を深めており、ライオンズクラブという一つの価値観で世界がつながっている印象をもった。来年は福岡で、ぜひ貴方もこの素晴らしい体験を!!

(レポート:L上杉秀樹)

「日本橋(東京都中央区)」

来期ライオンズクラブは発足100周年を迎える。新たな100年へ踏み出すための重要な橋渡しの年と位置付けられる今期の地区ニュースの表紙は「江戸の橋」シリーズ。

第1号で取り上げるのは、江戸を代表する交通の要所、最も賑わいをみせる場所として浮世絵等にも多く登場する「日本橋」。その周辺には魚河岸や大店が集まり、一大商業地として繁栄を誇った。近年は再開発により、新しいトレンドの発信地としても注目を集めている。

また重要文化財(建造物)に指定されながら、首都高速道路に覆われてしまっている現状が、都市景観の面から物議を醸したことは記憶に新しい。

そして日本橋は我が国の道路網の始点でもある。

100周年という節目の年を目前に控え、今改めて原点に立ち返り、来し方行く末に思いを馳せる新年度、新体制の始まりとしたいものである。 (L荒牧知子)

12月までの主な行事予定

- 7月31日:330-A地区 第1回キャビネット会議
- 8月10日:第1回 330複合地区ガバナー協議会全体会議
- 9月〜10月:ガバナー公式訪問
- 10月8日:ライオンズ・デー
- 11月9日:330-A地区 第2回キャビネット会議
- 12月3〜6日:第54回東洋東南アジア・フォーラム(OSEAL FORUM)(開催場所:タイ・バンコック)

編集後記

2015-16年、近藤正彦ガバナー期がスタートしました。近藤正彦ガバナーへの今期の方針インタビューを企画し、予定時間は30分でスケジュールを組んでいました。いざ、インタビューが始まると330-A地区の話題はもとより、国際協会や国連とのアクティビティ連携構想にも話が広がり1時間を超えても、まだ話は尽きないという状態で、近藤正彦ガバナーの今期にかける思いが伝わり、内容の濃いインタビューでした。

今年の地区ニュースは、昨年と同様にポケットサイズで6回発行いたします。330-A地区のホームページから印刷、e-mailで転送配信が可能なデジタルデータでも作成する予定です。アクティビティ参加者、入会候補者の方々へライオンズクラブ活動をお知らせする、持ち運びに便利なアイテムとしてご活用いただければ幸いです。

なお、330-A地区ニュースは、クラブ、委員会の皆様からの投稿で成り立っています。アクティビティ・セミナーの予告、報告をホームページや投稿フォームを活用して寄稿していただければ有難く思います。今年一年、何卒よろしくお願いいたします。

投稿先:http://330a.jp/　e-mail:cab@lions330-a.org　検索:330A

330-A地区広報情報委員会 委員長　L赤尾 嘉晃

今期広報情報委員会メンバーのご紹介

L赤尾嘉晃 委員長	豊新LC	L吉岡　晋	けやきLC
L後藤裕文 副委員長	法政LC	L矢迫秀紀	ウエストLC
L桃沢　秀 副委員長	愛宕山LC	L大和祥郎	国立LC
L押元正樹 副委員長	三鷹LC	L遠藤　登	日野LC
L津守勝男 副委員長	大森LC	L向井忠義 SPA	三鷹LC
L荒牧知子	東京LC	L上杉秀樹 担当副幹事	豊新LC
L田下一雄	隅田川LC		

ライオンズ国際協会 330-A地区 ポケットニュース VOL1　発行人:広報委員会委員長　L赤尾嘉晃
発行:2015年8月　20150731

Copyright 2015-16 330-A Lions Clubs International All Rights Reserved.

E-mail:cab@lions330-a.org　URL:www.lions330-a.org

第98回ホノルル国際大会レポート

2015年6月26日(金)〜30日(火)、米国ハワイ州オアフ島ホノルルのハワイ・コンベンション・センターにて、第98回ホノルル国際大会が開催された。

日本から、昨年の3倍近い約4,000名が参加した。身近なリゾート地ハワイ開催とともに、34年ぶりに日本人の国際会長となるL山田實紘(334-B、美濃加茂LC)が就任すること、そして女性の大会参加意識が高まり約1,100名登録したことが3倍増の要因と考えられる。

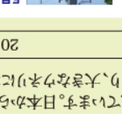
27日(土)、9:00よりインターナショナルパレードがスタートした。3番目の日本は山田第一国際副会長、沖縄の和太鼓グループを先頭に約300名の行進だった。134の団体がワイキキのメインストリート、カラカウア通りを12:00過ぎまで行進した。

28日(日)、9:30よりハワイコンベンションセンターにて開会式が開催された。

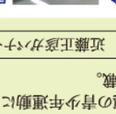
大会初日総会は、「ライオンキング」の上演の後、スペシャルオリンピックスのティモシー・シュライバー会長による基調講演、国際会長の演説、平和ポスター/作文コンテストの大賞受賞者の表彰、国旗式等が行われた。

28日(日)、18:30よりパシフィックビーチホテルにて「塩月藤太郎ガバナーと近藤正彦ガバナーエレクトを囲む会」が開催された。山浦元国際理事はじめ元ガバナーからの挨拶があり、塩月ガバナーと今期幹事団を慰労した。後半、近藤ガバナーエレクトの挨拶のあと、来期幹事団の紹介がなされた。参加者は330名を数え、フラダンスもあり晩餐会は盛会だった。

アクティビティ・キャプチャー報告



5月17日(日) 10R12 ボストン人道賞大使者 慈善支援基金 活動:ボストン地区長大使者を受賞、10R12内の全クラブの幹事や中心ドメンバーによる祭典支援金活動が行われた。



5月21日(木)、APB西新宿にて第2回公認ガイドツアー:CEP・会員維持委員会が参加した。参加者は48名。

5月24日(日) 第19回「めじろ小縁祭」:緑豊と文藝特全日程を「第19回めじろ小縁祭」と銘打ち、小学校の参加から、ハイスクール、小学校に生徒の参加から、ハイスクール、小学校に生徒の参加から、ハイスクール、小学校に生徒